



たかまつ

学校の教育目標

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

<http://www.takamatsu-e.nerima-tky.ed.jp/>

教育のプロ (PROFESSIONAL)

副校長

先日は、体育科学習発表会のご参観ありがとうございました。お子様が、いつも以上に輝いて見えた一日だったのではないのでしょうか。

今回、私は全学年の練習当初から児童鑑賞日までを見ることができました。個人差はありますが、最初は、自信無さそうに踊っていた子供が、1週間後には少し踊れるようになり、2週間後には友達にアドバイスできるようになり、3週間後には正面を見ながら踊れるようになり、4週間後には笑顔で踊れるようになり、本番を迎えています。

体育科学習発表会を通じて子供たちは、只、踊れるようになっただけではなく、1年生は「自立する力」、2年生は「思いを伝える力」、3年生は「合わせる力」、4年生は「表現する力」、5年生は「団結する力」、6年生は「集団としての力」を身に付けたと感じます。

それぞれの担任は、毎日夜遅くまで残り、学年で「〇〇さんをリーダーにして成長させたい。」や、「〇〇さんは、教室でも練習しているから、この1週間で凄く上手になった。」「もう少し腕を延ばせば綺麗に揃えられる。だから分担して指導しよう。」等と打合せをしていました。先生方を見ていて、「先生方はやっぱり“プロ”だな。」と思った時、サッカー解説者の松木安太郎氏の「代表戦を解説している時は、僕は“解説のプロ”ではなくサポーターになっちゃうんですね。」という言葉思い出し、普段よく遣う「プロ」という言葉について調べてみました。

「プロ」とは、その道のスペシャリストであり、目の前の事象に責任をもち、それを完遂させるために粘り強く全力を注げる人が、プロの資質をもつ。体育科学習発表会に臨む教員は、子供たちの成長を見る限り、この“プロ”の資質はもち合わせていると感じました。また、保護者の皆さまも「子育ての”プロ”」なんだと思いました。

また、調べていく中で、「プロの11条件 (下記参照)」という資料も見付けました。

- プロは、
- ① 関係者にしっかり挨拶ができる。
 - ② やりながら元気になる。
 - ③ 不調でも、取り組み中に直せる。
 - ④ 高い自己基準がある。
 - ⑤ 短期集中。
 - ⑥ 切り換えが速い。(劇団四季で学んだプロフェッショナル～11のポイント)
 - ⑦ 改善し続ける。
 - ⑧ 自分をもっている。
 - ⑨ 行動や所作に気を付けている。
 - ⑩ 力まず、自然体。
 - ⑪ 常に、並を意識している。

一見、プロスポーツ選手にしか当てはまらないと感じるかもしれませんが、仕事をしている方全員に当てはまると思います。皆さんはいくつ当てはまりましたか？私は、〇個でした。まずは、教育のプロの資質だけでもてるよう精進します。

プロもミスすることもあります。また、プロ同士だからこそぶつかることもあると思いますが、目的は同じ「子供の成長のために」引き続き、子育ての“プロ”による、教育の“プロ”(本校)へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

月	火	水	木	金	土	日
凡例 ①：1校時 (5・6)：5、6年	1 校庭 15:30	2 安全指導 委員会活動(5校時) 校庭 15:00	3 文化の日 校庭 -	4 読書月間(2学期)終 校庭 15:00	5 校庭 -	6 校庭 -
7 全校朝会 校庭 15:30	8 きょうだい学年遊び 校庭 15:30	9 就学時健診 校庭 -	10 音楽朝会 校庭 15:30	11 校庭 15:00	12 道徳授業地区公開講座 学校公開 校庭 14:00	13 校庭 -
14 全校朝会 校庭 15:30	15 避難訓練 校庭 15:30	16 クラブ(5校時) 校庭 15:00	17 児童集会 校庭 15:30	18 社会科見学(5) 校庭 15:00	19 校庭 -	20 校庭 -
21 全校朝会 校庭 15:30	22 校庭 15:30	23 勤労感謝の日 校庭 -	24 校庭 15:30	25 展覧会(鑑賞①) 校庭 15:00	26 展覧会(鑑賞②) 校庭 14:00	27 校庭 -
28 振替休業日 校庭 -	29 全校朝会 展覧会片付け 校庭 15:30	30 教育会全体研究会 校庭 14:00	※緊急事態宣言の発令などにより、変更になる場合があります。 その際には学校メールでお知らせします。			

展覧会に向けて

図工主任

今年は新型コロナウイルスの影響で平面作品（1～6年）立体作品（5年）共同作品（6年）となりますが、11月25日（金）、11月26日（土）の展覧会に向けて子供たちは一生懸命に取り組んでいます。「いいこと考えた」「自分らしく描くにはどうしたらいいかな」と試行錯誤しながら心を込めて作品をつくっています。鑑賞の際には子供の思いや工夫をご覧いただき、お子さんと作品について話をし、沢山褒めていただきたいと思います。

それでは、作品の一部を紹介します。

1年生「カラフルキャット」

3つの円を組み合わせて、いろいろな動きのある猫です。色も鮮やかな、世界に1匹だけの猫です。

2年生「キラキラしゃぼん」

色を付けた泡を画用紙に写し取り模様を作りました。そして、泡の形や色の重なりから想像をふくらませてクレパスで描きました。キラキラしゃぼんから生まれた世界をお楽しみください。

3年生「でこぼこさん大集合」

触った感じが色々なでこぼこな材料（布や緩衝材など）を集め、紙版画に組み込んで自分の想像した世界を表現しました。他にも1点作品をつくり、その中から自分のお気に入りをご紹介します。

4年生「化石発見」

未知の化石を発見しよう、の声かけから子供たちはタブレットを使い本物の化石を参考にしながらオリジナルの化石をつくりました。他にも1点作品をつくり、その中から自分のお気に入りの一点をご紹介します。

5年生「風神雷神図」

俵屋宗達の屏風絵を参考にし、オリジナルの風神か雷神を描きました。迫力がある作品、かわいい作品など個性が出ています。5年生は立体作品も多目的室に展示しています。

6年生「シルエット」

自分の横顔を作品にしよう。横顔をシルエットにし、周りをステンシル版画でつくっています。似た色を使い統一感を出す子、色々な色を使い派手に仕上げる子等それぞれに個性があります。6年生は共同作品も体育館に展示します。

高学年の窓(6年)

10月8日に体育科学習発表会が行われました。6年生は、最高学年として堂々とした発表ができました。児童の感想の一部をご紹介します。

目標どおり楽しく笑顔で元気におどれました。これで最後の体育科学習発表会だと思うと、少し悲しい気持ちもあります。

リレーのチームの順位は4位だったけれど、順位に関係なく良い思い出になりました。

小学校生活最後の体育科学習発表会を終えて、目標の「真剣」「楽しむ」の2つができていたと思うのでよかったです。

旗に挑戦しました。旗の動きを合わせることを意識しました。旗が重くて大変でしたが、最後までやりきれてよかったです。

けがをして練習できない時もありましたが、友達の励ましや成功させたいという気持ちで乗り越えることができました。

体育科学習発表会を通して、みんなそれぞれの色がついにまとまったと思います。そして、全員が全力を出し切れました。

私の中でよかった事は、ダンスリーダーと始めの言葉に手を挙げた事です。きんちょうしたけど最高の思い出にできました。

今とても達成感がすごいです。恥ずかしい気持ちはすべて忘れ、取り組むことができました。最高学年として全力を出し切れました。

練習では笑顔を大切に、真剣に取り組みました。本番では張り切り過ぎて息切れもしたけど、最高の一日になりました。



11月の生活目標

気持ちのよい言葉で心をつなごう

言葉にはとても素晴らしい力があります。あなたの一言で、相手を笑顔にさせたり、幸せにしたり、喜ばせたりすることができるのです。一方、またその一言で相手を悲しませたり、傷つけてしまったりすることもあります。もしかしたら、あなたの一言で相手の人生が変わるかもしれません。言葉は人と人をつなぐ大事なものです。

たくさんの言葉がある中でも「ありがとう」は特別な言葉だと思います。目を見て「ありがとう」と言われると、とても嬉しくて温かい気持ちになります。「こちらこそありがとう」と言いたくなりますね。

お互いに優しくなれる魔法の言葉「ありがとう」を心がけて生活してみると、素敵なことが起こるでしょう。

気持ちのよい言葉で温かい心と心をつないでいけるように、声をかけていきたいと思います。

今から始めよう！「ありがとう」

(生活指導部)

